

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(谷川建設株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			雇用、教育、福利厚生等において差別のない体制を構築、経営トップが積極的に関与し、会議の都度、社員に向け周知している。				5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7				
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			ハラスメント、差別を禁止すると共に朝礼にて周知徹底をしている。就業規則にも記載し、社員が閲覧している。				5.1 5.2 5.5		8.5 8.8									16.1				
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			労働基準法に準拠した労働時間を意識且つ労働生産性の改善に取り組んでいる。								8.5 8.8											
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			弊社での外国人労働者の雇用はなし。下請の外国人労働者と仕事をする場合もあり、業務において人権侵害等がないよう現場担当者より朝礼で通達している。				4.4			8.7 8.8		10.2 10.3										
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			毎日、現場担当者が現場の安全管理(管理項目に基づき)を行っている。月1回、現場担当者以外が社内ハッセルトを実施、また、不定期にて建設業労働災害防止協会のハトルを受けている。			3				8												
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			社内コミュニケーションを積極的に図り、社員同士が話しやすい雰囲気を作っている。また、ハラスメントチェック表等で定期確認を行い状況把握及び改善に取り組んでいる。			3																
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			社員の子育て応援宣言に登録している。また、60歳以上の人材を積極的に募集・採用し、定年後の再雇用制度を構築している。				5.1 5.5		8.5		10.2 10.3											
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			講習会の参加、資格取得の為の機会を提供し、希望者は勤務時間内に実施する事を認めている。費用は会社が負担している。			4	5.5		8	9												
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			定年後の再雇用者と正社員の間で、同一待遇の福利厚生を提供している。				5.5		8.5		10.2 10.3											
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			年に一回、非正規雇用者も含め全員が健康診断を受診している。結果に基づき、要検査対象者には特定指導を勧めている。			3				8												
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			産業廃棄物は、マニフェストにより種類や量を把握・管理している。また、廃棄物削減の為の計画策定に取り組んでいる。												11.6	12.4		14.1				
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			事務所の電気や燃料の使用量及びCO2排出量を把握している。							7.3							13					
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			社内照明器具を順次LED化、休憩時間の消灯など省エネに取り組んでいる。また、排出量計算シートにてCO2排出量削減計画策定に取り組んでいる。						7.2 7.3						12.4	13.3						
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			有害化学物質の内容を把握、削減に努めている。排出時は、回収・処理の為の手順は策定済み且つ実施している。(マニフェストにより履歴を管理)			3.9		6.3						11.6	12.4							

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合は選択入力	【予定】の場合は選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			品質及び環境負荷が増大しない範囲で再生材の提案を行い、資源の再利用にも取り組んでいる。																15				
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・長野県産業廃棄物3R実践協定締結者である。 ・ゴミの種類を明示し、分別の徹底している。															12.5	14.1				
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ														6.4 6.6									
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ										3.9			6	7				12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																			12.6				
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】		2030年までに太陽光発電など再生可能エネルギーの導入を計画している。											7.2					13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ																			12.2	13	14	15	
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			汚職・贈収賄の禁止を、経営トップから月1回の全職員会議にて通達、規範順守を図る。																16	16.5			
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			不正競争行為に関与しないよう行動規範の策定に努め、月1回の全職員会議にて全社員に通達している。																	16			
	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			弊社や取引先の知的財産の保護に努め、会議にて社内の情報管理ルールを周知徹底している。									8.2 8.3	9										
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			取引先や顧客の個人情報管理は、外部に漏洩しないよう社外秘とし、個人情報管理方針を策定している。																	16			
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【非該当】		紛争鉱物を取り扱っていない為、該当せず。																		16		
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ													5		8	10	12	13	14	15	16	17	
	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している。			3							8	9	10							17	

	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1 1.1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6 1.7	2 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 2.10 2.11 2.12 2.13 2.14 2.15 2.16 2.17	3 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 3.10 3.11 3.12 3.13 3.14 3.15 3.16 3.17	4 4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.8 4.9 4.10 4.11 4.12 4.13 4.14 4.15 4.16 4.17	5 5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 5.10 5.11 5.12 5.13 5.14 5.15 5.16 5.17	6 6.1 6.2 6.3 6.4 6.5 6.6 6.7 6.8 6.9 6.10 6.11 6.12 6.13 6.14 6.15 6.16 6.17	7 7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 7.6 7.7 7.8 7.9 7.10 7.11 7.12 7.13 7.14 7.15 7.16 7.17	8 8.1 8.2 8.3 8.4 8.5 8.6 8.7 8.8 8.9 8.10 8.11 8.12 8.13 8.14 8.15 8.16 8.17	9 9.1 9.2 9.3 9.4 9.5 9.6 9.7 9.8 9.9 9.10 9.11 9.12 9.13 9.14 9.15 9.16 9.17	10 10.1 10.2 10.3 10.4 10.5 10.6 10.7 10.8 10.9 10.10 10.11 10.12 10.13 10.14 10.15 10.16 10.17	11 11.1 11.2 11.3 11.4 11.5 11.6 11.7 11.8 11.9 11.10 11.11 11.12 11.13 11.14 11.15 11.16 11.17	12 12.1 12.2 12.3 12.4 12.5 12.6 12.7 12.8 12.9 12.10 12.11 12.12 12.13 12.14 12.15 12.16 12.17	13 13.1 13.2 13.3 13.4 13.5 13.6 13.7 13.8 13.9 13.10 13.11 13.12 13.13 13.14 13.15 13.16 13.17	14 14.1 14.2 14.3 14.4 14.5 14.6 14.7 14.8 14.9 14.10 14.11 14.12 14.13 14.14 14.15 14.16 14.17	15 15.1 15.2 15.3 15.4 15.5 15.6 15.7 15.8 15.9 15.10 15.11 15.12 15.13 15.14 15.15 15.16 15.17	16 16.1 16.2 16.3 16.4 16.5 16.6 16.7 16.8 16.9 16.10 16.11 16.12 16.13 16.14 16.15 16.16 16.17	17 17.1 17.2 17.3 17.4 17.5 17.6 17.7 17.8 17.9 17.10 17.11 17.12 17.13 17.14 17.15 17.16 17.17
29 製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			弊社所有の建設重機の法定検査を実施、社内安全パトロールの実施にて使用及び保管状況を管理している。													3.9				12.4
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			要望やクレームについて品質保証の仕組みを構築するよう努め、顧客の声を全職員で情報共有し問題解決に対応している。													9				
31 社会貢献・資源	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ																6				12 13 14 15
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
33 地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			工事着手前には、地域住民へ説明会や挨拶を積極的に行い、また工事終了後には挨拶周りを実施。事業地域への影響を把握し改善に努めている。											4				9 11 12		
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			社会福祉協議会、赤い羽根募金、地元お祭り等に毎年寄付をしており地域の社会貢献活動に取り組んでいる。											4				11 14 15		
35 組織体制	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ															8	9		11 12 13		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			自社ホームページに経営理念を掲載し、会議等において経営理念の共有に努めている。											8	9				17	
37 組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			人として企業として適切な倫理観に基づき法令順守に努め、会議・朝礼の都度、周知徹底に努めている。																16	
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本		【予定】	2026年3月までに役員を中心に、専任の担当者を任命し体制整備に取り組む予定。																	16
39 組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本			ステークホルダーとの良好な関係を構築し自分の考え方や行動にも一貫性を持って良い影響を及ぼすように努めている。																16 17	
	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																				16
41 組織体制	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																				16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ		【予定】	2026年3月までに事業継続力強化計画の申請・認証を目指す。													9	11	13 13.1		16
43 組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ			事業承継に向けて人材を選定・育成に取り組む為、継続して人材採用を行っている。											8	9				17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸收評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当たる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当たる場合は赤字で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格

※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定